

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人岡照太の上告趣意は、事実誤認、単なる訴訟法違反の主張であつて、刑訴四〇五条に定める上告理由に当たらない。

よつて刑訴施行法三条の二、刑訴四〇八条により裁判官全員一致で主文のとおり判決する。

昭和二六年十一月二九日

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	真	野	毅
裁判官	沢	田	竹 治 郎
裁判官	斎	藤	悠 輔
裁判官	岩	松	三 郎